

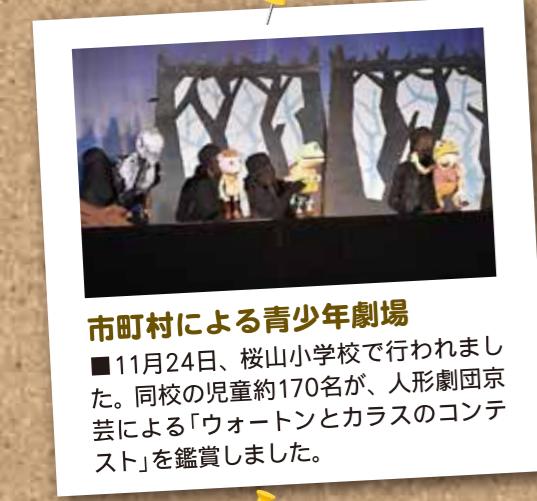
RYOKOコンサート

■本市出身でパリ在住のジャズピアニスト塗木良子さんのコンサートが11月13日、南溟館で開催されました。オリジナル曲の「かつお節ソング」など数曲を披露し、繊細でリズミカルな演奏に来場者は魅了されました。



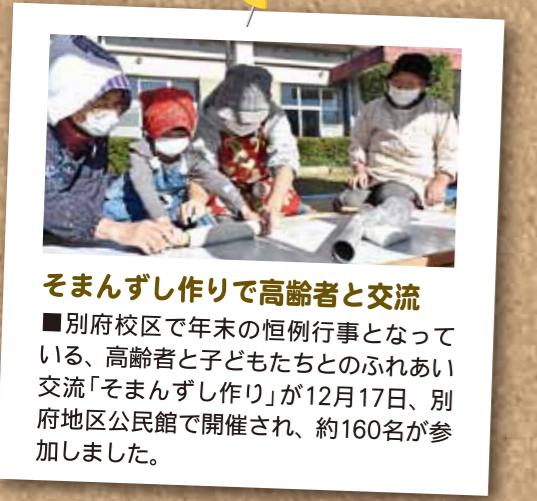
森産婦人科子育て支援チャリティバザー

■11月13日、森産婦人科病院で開催され、多くの親子が会場を訪れました。育児相談コーナーやネイルコーナーのほか鰹節削り体験などさまざまなブースが設けられ、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。



市町村による青少年劇場

■11月24日、桜山小学校で行われました。同校の児童約170名が、人形劇団京芸による「ウォートンとカラスのコンテスト」を鑑賞しました。



そまんずし作りで高齢者と交流

■別府校区で年末の恒例行事となっている、高齢者と子どもたちとのふれあい交流「そまんずし作り」が12月17日、別府地区公民館で開催され、約160名が参加しました。



枕崎少年少女合唱団が定期演奏会を開催 ～投稿者：枕崎少年少女合唱団指導者 田畠佳代さん 投稿

枕崎少年少女合唱団は、11月13日に創立10周年記念定期演奏会を開催しました。ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」では、枕崎小学校金管バンドやリコーダー・アンサンブル「ドルメッチ」の生演奏もあり、音楽と光溢れるステージとなりました。また、当合唱団卒団生や、R E N S もステージを飾ってくれました。

これまで、地域の皆さんにたくさんのご協力をいただき、10年間続けてこれたことを心より感謝申し上げます。子どもたちが綴る枕崎の合唱文化が、今後も広く長く継続できるよう邁進したいと思います。今後とも、応援よろしくお願ひいたします。



11月24日は「いいふしの日」 ～「いいふしの日」関連イベントを各所で開催

11月24日は「いいふしの日」でした。「いいふしの日」を盛り上げようと、さまざまな取り組みがありました。

①11月23日、地場センターで「フシロックX」が開催されました。音楽に合わせたカツオの解体ショーなどユニークなプログラムで会場は盛り上がりました。

②11月23日、お魚センターでは、茶節の振舞いや鰹節削り体験が行われたほか、福袋にかけた「ふし袋」が販売されました。

③11月24日、鹿児島空港の到着ゲートで鹿児島空港着便の搭乗者に鰹節を始めとする特産品や観光パンフレットの配布が行われました。

④11月25日の市内小・中学校の学校給食にかつあだしをたっぷり使った「枕崎鰹大トロ丼～寿～(給食アレンジ)」と「かつあだしを味わうすまし汁」が提供されました。

鹿児島水産高校生が難関試験に合格 ～第1級総合無線通信士、内燃機関2級海技士試験に挑戦

鹿児島水産高校の専攻科情報通信科1年の3名(左写真)が第1級総合無線通信士に、海洋科機関コース3年の2名(右写真)が内燃機関2級海技士の筆記試験に合格しました。

第1級総合無線通信士は、合格率約5%の難関資格試験で、今回の全国での合格者は12名でした。下木原航平さんは「この資格は目標にしてきた資格で、合格するために苦手だったモールスも知人に機械をもらって毎日練習しました。合格できて本当にうれしいです」と話していました。

内燃機関2級海技士は、大学卒業レベル以上で合格率約20%の難関資格試験です。上畠隆寛さんは「長い期間勉強を続けてきたので、合格したと分かった時は本当にうれしかったです」と話していました。



火の神乙女太鼓爽が優勝 ～第19回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

11月6日、第19回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会が南九州市の川辺文化会館で開催され、火の神乙女太鼓爽が優勝しました。火の神乙女太鼓爽は、3月に神戸市で開かれる全国大会に出場します。大会には20チームが参加し、火の神乙女太鼓爽は迫力ある太鼓の音を響かせました。

リーダーの平田理子さんは「これまで高校生だけでチームを組んでいましたが、今回は小学生もいる中での演奏で、優勝できて本当にうれしいです。まだまだ練習を頑張って、どこのチームよりもパワーのある演奏を全国大会で披露したいです」と話していました。

3月5日には、市民会館で全国大会の壮行会が開催される予定です。



駅舎前広場が大変身 ～伝承あそび＆キャンドルフェスタ

枕崎商工会議所青年部主催の「伝承あそび＆キャンドルフェスタ」が11月13日、枕崎駅舎前広場で開催されました。昼に行われた伝承あそびでは、お手玉やコマ回しなどの昔ながらの遊びを、大人も子どもも一緒に楽しみました。夜に行われたキャンドルフェスタでは、市内保育園の園児たち手作りのキャンドルがざらりと並び、キャンドルが灯す優しい光に来場者は心癒されていました。



本市出身2選手が全国制覇を目指す ～第95回全国高校サッカー選手権大会

本市出身で鹿児島城西高校3年の土屋文哉さんと2年の生駒仁さんが、第95回全国高校サッカー選手権に県代表として出場します。同校は12月31日に開催される1回戦で、北陸高校(福井県)と対戦します。

11月14日には、両選手と小久保悟監督、同校の秋武達郎校長が市役所を訪れ、神園征市長に出場の報告をしました。土屋さんは「一昨年、昨年と1回戦で敗退しているので、まず1回戦を突破し、そこから上を目指していきたいです」と力強く意気込みを話していました。